

英国経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (UK)

経済調査室

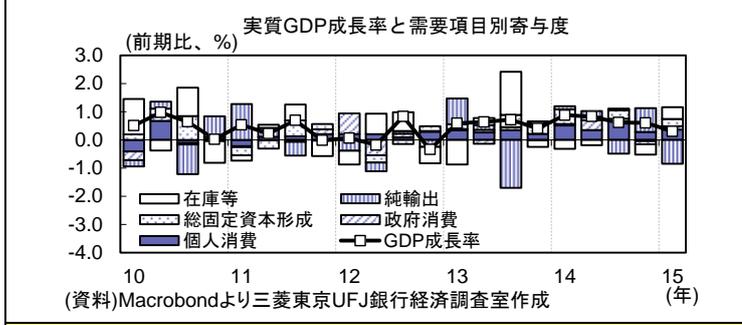
Economic Research Office

(照会先: ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufg.jp)

概況 消費、雇用、消費者信頼感

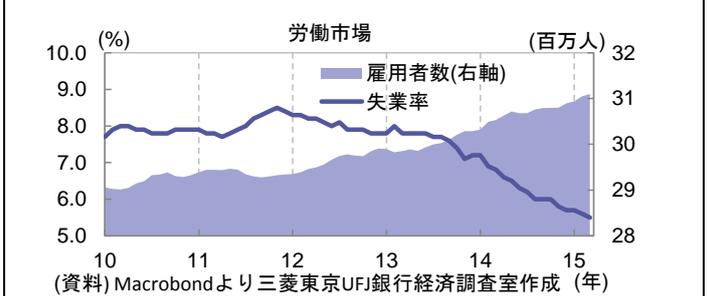
英国景気は拡大ペースに減速がみられるものの、底堅さを維持している。第1四半期の実質GDP成長率は前期比+0.3%と、前期の同+0.6%から減速し、今回のプラス成長局面では最も低い伸びとなった。ただし需要項目別の内訳をみると、内需はしっかりとおり、個人消費は同+0.5%と堅調な伸びを維持した。また、総固定資本形成は同+1.5%と、前期の同▲0.6%からプラスに転じた。なかでも企業投資は、昨年末に原油安によって石油・ガス関連の投資が落ち込んだ反動もあり、同+1.7%と高めの伸びとなった。一方、輸出は、前期の大幅増(同+4.6%)からの反動に、対ユーロでのポンド高も加わり、同▲0.3%と減少に転じた。対して輸入の伸びは、内需の増加を反映して同+2.3%に加速した結果、純輸出が成長率全体の伸びを下押しした。

なお、5月7日の総選挙では事前予想に反し、与党保守党が単独過半数を獲得した。保守党単独政権発足で政局の不安定化リスクは当面排除されたものの、同党は2017年末までにEU離脱の是非を問う国民投票を実施する方針であり、これを巡る不透明感がもたらす潜在的な下振れリスクには注意する必要がある。



4月の小売売上は前月比+1.2%と高めの伸びとなった。前月(同▲0.7%)の落ち込みからの反動もあろうが、足元のインフレ率の低下と名目賃金上昇率の加速による実質賃金増が寄与したと考えられる。4月の消費者信頼感は3カ月連続で上昇し、6.9と昨年6月以来の高水準となった。

雇用情勢をみると、昨年後半に伸びに鈍化が見られた雇用者数の増加ペースが年初以降、再度加速している。失業率についても3月には5.5%まで低下した。また、3月の名目賃金上昇率(3カ月移動平均、ボーナス除く)は前年比+2.2%と、約5年ぶりに2%台の伸びとなった。消費者マインドや労働市場の一段の改善を鑑みると、個人消費は今後も堅調に推移すると考えられる。



生産

3月の鉱工業生産は前月比+0.5%と、前月(同+0.1%)に続きプラスの伸びとなった。5月の製造業PMIIは52.0と、拡大・縮小の分岐点である50を上回っているが、ポンド高・ユーロ安を受けたユーロ圏からの輸出受注減等により、1~3月の平均(53.6)から減速している。今後、生産の伸び鈍化が予想される。

物価

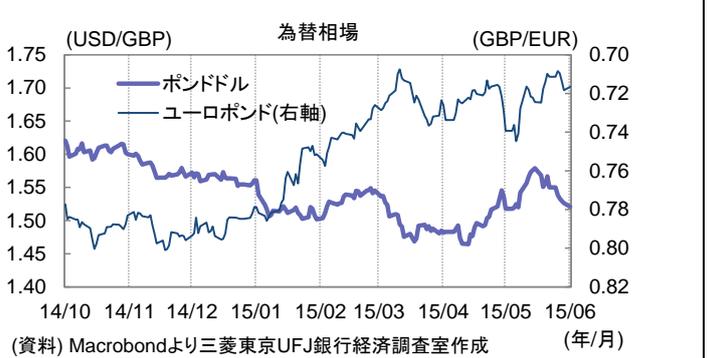
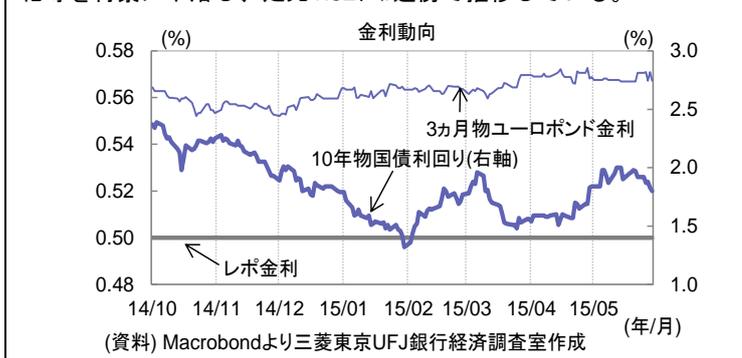
3月の消費者物価上昇率は前年比▲0.1%と、1960年以來のマイナスとなった。原油安によるエネルギー・交通関連価格の低下と、スーパー間の価格競争等を受けた食品価格の低下が引き続き下押し要因となった。ただし、交通関連価格については、イースター休暇のタイミングが前年とずれたことによる航空運賃等の下振れも影響した。イングランド銀行は5月のインフレ報告書で、インフレ率の低下による実質所得の増加で内需は押し上げられており、今のところ消費の後倒しなどデフレ長期化の兆候は見られないとして、インフレ率がマイナス圏に留まるのは一時的との見解を示した。

金利・為替相場

政策金利: イングランド銀行(中央銀行、BOE)は5月の金融政策委員会(MPC)で、政策金利の0.50%での据え置きと資産買取規模(3,750億ポンド)の維持を全会一致で決定した。20日公表の議事録では「今後の政策金利の方向性についてはメンバー間で様々な意見がある」と、賃金上昇の見通しや英経済における需給バランスのタイト化ペースなどの点で意見の相違があることを明らかにしつつも、「今後3年間で利上げの方向に動くとの見解では全員が一致している」との指摘がなされた。

市場金利(4月~): 長期金利(10年物国債利回り)は4月に1.54%で始まった。4月中盤までは1.5%台後半での推移が続いたが、4月後半以降は5月7日の英総選挙を控えた不透明感や、史上最低水準に低下していた欧州各国の国債利回りが上昇に転じたことの影響等から利回りは上昇し、選挙前日には1.98%まで上昇した。その後、半年振りに2%を越える場面もあったが、5月28日に発表された第1四半期GDP改定値で英景気の鈍化が確認されたこと等を背景に低下し、1.8%近傍で推移している。

為替相場(4月~): ポンドの対ドル相場は4月に1ポンド=1.48ドルで始まった。20日公表のBOE議事録で、住宅価格の上昇リスクが指摘されたことなどをを受けてポンドは上昇傾向となった。5月7日の総選挙前は不透明感から一時下げる場面もあったが、保守党の大勝となったことや雇用・生産指数の上昇から約半年ぶりに1.57ドルまで上昇した。しかしその後、ギリシャ問題や英成長率の鈍化等を背景に下落し、足元1.52ドル近傍で推移している。



1. 年、四半期

	12	13	14	2014/Q1	Q2	Q3	Q4	2015/Q1
実質GDP成長率*	0.7	1.7	2.8	0.9 2.7	0.8 2.9	0.6 2.8	0.6 3.0	0.3 2.4
実質企業投資 (前期比、%) (前年比、%)	4.2	5.3	7.5	1.7 7.8	2.7 11.2	0.3 7.4	▲ 0.9 3.7	1.7 3.7
鉱工業生産*	▲ 2.7	▲ 0.5	1.6	0.5 2.3	0.3 1.9	0.1 1.2	0.2 1.0	0.1 0.6
製造業	▲ 1.3	▲ 2.0	7.1	1.4 3.0	0.6 3.2	0.4 3.0	0.2 2.6	0.1 1.3
信頼感指数*	▲ 6.7 ▲ 20.1	▲ 2.0 ▲ 10.1	7.1 4.4	4.9 2.1	10.2 6.9	7.2 5.0	6.2 3.6	5.3 4.2
製造業								
消費者								
小売売上数量*	0.8	1.4	3.8	0.7 3.5	1.5 4.2	0.4 2.8	2.2 4.8	0.9 5.1
失業者数 (失業保険ヘース)* (千人) (前期比、%)	1,585.5 3.3	1,421.3 ▲ 10.4	1,030.6 ▲ 27.5	1,173.3 ▲ 7.6	1,078.4 ▲ 8.1	975.4 ▲ 9.5	895.3 ▲ 8.2	797.2 ▲ 11.0
失業率*								
失業保険基準(%)	4.8	4.2	3.1	3.7	3.2	2.9	2.5	2.5
ILO基準(%)	8.0	7.6	6.2	6.8	6.3	6.0	5.7	5.5
平均賃金収入* (ボーナス含む) (前年比、%)	1.4	1.2	1.2	1.8	▲ 0.1	1.0	2.1	1.9
生産者価格								
工業品産出価格	2.1	1.3	▲ 0.0	0.3 0.6	0.1 0.4	▲ 0.3 ▲ 0.3	▲ 0.9 ▲ 0.8	▲ 0.7 ▲ 1.8
原材料投入価格	1.3	2.6	1.5	▲ 1.3 ▲ 5.0	▲ 1.5 ▲ 4.6	▲ 3.2 ▲ 7.5	▲ 3.7 ▲ 9.3	▲ 5.8 ▲ 13.4
小売物価								
消費者物価(CPI)	2.8	3.1	2.4	0.1 1.7	0.7 1.7	0.0 1.5	0.1 0.9	▲ 0.7 0.1
総合指数(RPI)	3.2	3.0	2.4	0.6 2.6	0.8 2.5	0.4 2.4	0.2 1.9	▲ 0.4 1.0
住宅ローン金利を除く(RPIX)	3.2	3.1	2.4	0.6 2.7	0.9 2.6	0.4 2.5	0.2 2.0	▲ 0.4 1.0
住宅価格 (HBOS, Halifax index)	▲ 0.6	4.6	8.8	2.2 8.5	2.3 9.5	2.7 9.4	0.3 8.4	2.6 7.7
財輸出金額								
世界計(百万ポンド) (前年比、%)	305,142 ▲ 1.3	306,765 0.5	292,867 ▲ 4.5	73,804 ▲ 2.7	72,974 ▲ 8.3	71,850 ▲ 6.2	74,239 ▲ 0.7	71,553 ▲ 3.0
対EU28カ国(百万ポンド) (前年比、%)	153,181 ▲ 7.3	154,579 0.9	147,926 ▲ 4.3	37,132 ▲ 3.6	37,709 ▲ 2.5	36,459 ▲ 9.5	36,626 ▲ 1.2	33,578 ▲ 9.6
財輸入金額								
世界計(百万ポンド) (前年比、%)	414,114 2.1	419,364 1.3	412,472 ▲ 1.6	102,952 0.1	102,791 ▲ 2.7	103,346 ▲ 3.7	103,383 ▲ 0.2	101,458 ▲ 1.5
対EU28カ国(百万ポンド) (前年比、%)	209,644 1.9	223,712 6.7	224,904 0.5	56,302 3.1	56,068 2.0	55,966 ▲ 1.7	56,568 ▲ 1.1	55,082 ▲ 2.2
財貿易収支								
世界計(百万ポンド)	▲ 108,972	▲ 112,599	▲ 119,605	▲ 29,148	▲ 29,817	▲ 31,496	▲ 29,144	▲ 29,905
対EU28カ国(百万ポンド)	▲ 56,463	▲ 69,133	▲ 76,978	▲ 19,170	▲ 18,359	▲ 19,507	▲ 19,942	▲ 21,504
経常収支* (百万ポンド)	▲ 61,925	▲ 76,655	▲ 97,920	▲ 20,580	▲ 24,374	▲ 27,664	▲ 25,302	-
通貨供給量* M4: (前年比、%)	▲ 1.0	0.2	▲ 1.2	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 2.6	▲ 1.2	▲ 0.6
公共部門所要借入額(PSNCR) (百万ポンド)	17,677	16,284	23,497	15,963	14,974	19,598	23,497	21,595
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)	88.6	92.4	95.7	97.3	99.4	94.4	95.7	106.2
政策金利(レポ金利) (%)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物) (%)	0.83	0.51	0.54	0.52	0.53	0.56	0.56	0.56
国債利回り(10年物) (%)	1.88	2.36	2.53	2.78	2.70	2.59	2.07	1.63
米ドル/ポンド為替相場	1.585	1.565	1.648	1.655	1.683	1.670	1.583	1.515
ポンド/ユーロ為替相場	0.811	0.849	0.806	0.828	0.815	0.794	0.789	0.744
円/ポンド為替相場	126.46	152.58	174.33	170.13	171.85	173.54	181.25	180.44
ポンド実効相場**	83.00	81.43	86.99	85.59	86.93	88.06	87.33	89.41

(注)特記なき限り上段は前期比、下段は前年比。外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が期末値、その他が期中平均値。*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。

信頼感指数については、欧州委員会発表。** 2005年=100

2. 月次

	2014/10	11	12	2015/01	2	3	4	5	
実質GDP成長率*	データは四半期のみ								
	▲ 0.2	0.1	▲ 0.2	▲ 0.1	0.1	0.5	-	-	
	1.0	1.3	0.8	1.2	0.1	0.7	-	-	
鉱工業生産*									
製造業	▲ 0.7	0.8	0.1	▲ 0.7	0.5	0.4	-	-	
	2.1	3.2	2.6	1.7	1.2	1.1	-	-	
信頼感指数*									
製造業	5.4	6.3	6.8	6.1	8.4	1.3	1.4	2.1	
消費者	5.2	2.6	3.1	3.0	3.9	5.6	6.9	1.1	
小売売上数量*	1.2	1.6	0.0	0.2	0.6	▲ 0.7	1.2	-	
	4.7	6.5	3.8	5.9	5.4	4.0	4.7	-	
失業者数 (千人)	927.0	897.4	861.6	822.2	793.1	776.4	763.8	-	
(失業保険へ入)*									
(前月比、%)	▲ 2.6	▲ 3.2	▲ 4.0	▲ 4.6	▲ 3.5	▲ 2.1	▲ 1.6	-	
失業率*									
(失業保険基準、%)	2.8	2.7	2.6	2.5	2.4	2.3	2.3	-	
(ILO基準、%)	6.0	5.8	5.7	5.7	5.6	5.5	-	-	
平均賃金収入*									
(前年比、%)	2.0	1.9	2.4	1.4	1.1	3.3	-	-	
(ボーナス含む)									
(3ヵ月平均 前年同期比、%)	1.5	1.8	2.1	1.9	1.7	1.9	-	-	
生産者価格									
工業品産出価格	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 0.5	0.2	0.1	0.1	-	
	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 1.1	▲ 1.8	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 1.7	-	
原燃料投入価格	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 3.3	▲ 3.6	0.2	0.4	0.4	-	
	▲ 8.1	▲ 8.3	▲ 11.6	▲ 14.1	▲ 13.5	▲ 12.8	▲ 11.7	-	
物価									
消費者物価(CPI)	0.1	▲ 0.3	0.0	▲ 0.9	0.3	0.2	0.2	-	
	1.3	1.0	0.5	0.3	0.0	0.0	▲ 0.1	-	
総合指数(RPI)	0.0	▲ 0.2	0.2	▲ 0.8	0.5	0.2	0.4	-	
	2.3	2.0	1.6	1.1	1.0	0.9	0.9	-	
住宅ローン金利を除く(RPIX)	0.0	▲ 0.2	0.2	▲ 0.9	0.5	0.2	0.4	-	
	2.4	2.0	1.7	1.2	1.0	0.9	0.9	-	
住宅価格									
(HBOS, Halifax index)	▲ 0.4	0.5	1.1	1.9	▲ 0.4	0.6	1.6	-	
	8.8	8.1	7.8	8.5	8.3	8.1	8.5	-	
財輸出金額									
世界計 (百万ポンド)	24,592	24,516	25,131	24,383	23,422	23,748	-	-	
(前年比、%)	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 0.8	1.3	▲ 3.0	▲ 7.2	-	-	
対EU28カ国 (百万ポンド)	12,265	12,050	12,311	11,418	11,244	10,916	-	-	
(前年比、%)	1.6	▲ 0.9	▲ 4.2	▲ 5.8	▲ 7.8	▲ 14.8	-	-	
財輸入金額									
世界計 (百万ポンド)	34,464	33,859	35,060	33,367	34,221	33,870	-	-	
(前年比、%)	▲ 1.5	▲ 3.0	4.0	▲ 4.6	0.5	▲ 0.1	-	-	
対EU28カ国 (百万ポンド)	18,715	18,756	19,097	18,422	18,785	17,875	-	-	
(前年比、%)	▲ 2.5	▲ 2.8	2.1	▲ 2.9	▲ 1.5	▲ 2.1	-	-	
財貿易収支									
世界計 (百万ポンド)	▲ 9,872	▲ 9,343	▲ 9,929	▲ 8,984	▲ 10,799	▲ 10,122	-	-	
対EU28カ国 (百万ポンド)	▲ 6,450	▲ 6,706	▲ 6,786	▲ 7,004	▲ 7,541	▲ 6,959	-	-	
経常収支* (百万ポンド)	データは四半期のみ								
通貨供給量* M4: (前年比、%)	▲ 2.6	▲ 2.8	▲ 1.2	▲ 2.1	▲ 3.1	▲ 0.6	0.0	-	
公共部門所要借入額(PSNCR) (百万ポンド)	▲ 458.0	9,226.0	23,497	▲ 17,330	1,827	21,595	▲ 4,044	-	
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)	95.7	97.9	95.7	98.7	102.9	106.2	-	-	
政策金利(レポ金利) (%)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物) (%)	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.57	0.57	
国債利回り(10年物) (%)	2.22	2.13	1.87	1.55	1.65	1.68	1.62	1.92	
米ドル/ポンド為替相場	1.607	1.578	1.563	1.516	1.533	1.496	1.495	1.546	
ポンド/ユーロ為替相場	0.789	0.791	0.788	0.767	0.741	0.723	0.723	0.722	
円/ポンド為替相場	173.59	183.53	186.75	179.37	182.07	180.06	178.81	186.67	
ポンド実効相場**	87.39	87.02	87.54	87.79	90.10	90.41	90.10	91.36	

(注) 特記なき限り上段は前月比、下段は前年比。

*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については欧州委員会発表。

** 2005年=100 外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が月末値、その他は期中平均値。

(資料) 英国政府統計局 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませ。宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。